生産性向上支援訓練オープンコースのご案内

（コース番号:23-16-12-102-513）

表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化

――表計算ソフトを活用し、各種報告書やプレゼンテーション資料等に
データを効果的に可視化する方法を習得する――

開講日／令和５年 10 月 24 日(火)

時間／9:30～16:30
（昼食休憩1時間程度を含む）

会場／プライムビジネススタッフ株式会社
（富山市千歳町 1-6-18 河口ビル）※駐車場あり

定員／10 名(最少催行人数6名)
※先着順。定員になり次第締め切らせていただきます。

申込締切日／10 月 10 日(火)
※申込締切日を過ぎての受講希望についてはご相談ください。

受講料
2,200 円
（税込）

課題・目標

・現状を把握し、課題やその原因を発見したい
・直感的に課題を伝えたい
・データから有用な情報を取得したい
・様々なデータを統合し、分析データとして活用したい
・プレゼンテーションや商談時等において、相手に直感的に要点を伝えたい
・データから傾向や因果関係を捉えたい
・問題の原因を正確に特定したい

解決・目標達成

・データの分かりやすい表現を理解する
・データを視覚的な表現方法を習得する
・データを可視化することで、改善点の把握ができる
・数字だけでは気付かなかった特徴を見つけることができる

コース概要

【推奨対象者】 ・Ｅｘｃｅｌの基本操作ができる方で、報告書やプレゼンテーション資料にデータを効果的に可視化したい方。

【 受講内容 】 ①データの可視化　②グラフの効果的な活用
③データを可視化する応用機能
※主にパソコンを使用した訓練※

【参考レベル】★★☆☆☆

生産性センターHP

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構　富山支部
ポリテクセンター富山　生産性向上人材育成支援センター
☎:0766-28-6903　✉:toyama-seisan@jeed.go.jp

コース名	表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化		
コース番号	23－16－12－102－513	受講料	2,200円（税込）
日　程	令和5年10月24日（火）	時　間	9：30～16：30
概　要	表計算ソフトを活用し、各種報告書やプレゼンテーション資料等にデータを効果的に可視化する方法を習得する。		
推奨対象者	ITを活用した業務改善に取り組む方（Excel操作レベル：★★☆☆☆）。		
実施機関	プライムビジネススタッフ株式会社		
開催場所	プライムビジネススタッフ株式会社 〒930-0018　富山市千歳町1-6-18　河口ビル1F		

カリキュラム内容		時間
■データの可視化	（1）データの表現方法（グラフ、チャート等） ・ビジネス用途にあったグラフを作成するにはどのグラフを作成すれば良いか、「量の比較」「値の推移」「割合」「分布」に分類し表現方法を解説する。 （2）グラフの作成 ・プレゼンや会議資料に役立つ分かりやすいグラフを作成する様々なテクニックを解説する。 ・グラフに配置する要素の名称や、編集手順など頭に入れて土台のグラフを作成する。 （3）効果的なグラフの見せ方 ・集合縦棒グラフなど、初期設定のままでは適切でないグラフを基線や余白、要素の配色など基本機能に工夫を追加したテクニックを紹介し、相手に伝わる効果的なグラフの作成方法を解説する。	2h
■グラフの効果的な活用	（1）複合グラフの作成 ・縦棒と折れ線の異なる種類のグラフを組み合わせて表示する複合グラフを作成する。 ・数値の桁数や単位が異なるデータを、1つのプロットエリアに見栄えよく表示する方法を解説する。 （2）補助グラフ付き円グラフの作成 ・円グラフの中の特定の要素について、さらに内訳を表すことができる補助グラフ付き円グラフを作成する。 ・「その他」とした項目の構成比が高く、内訳を深堀りしたい場合などに利用することを解説する。	2h
■データを可視化する応用機能	（1）スパークラインの作成 ・スパークラインを利用し、表の中に簡易グラフを埋め込み数値を読み比べなくても傾向や特徴が一目でわかる資料直感的にを作成する。 ・直感的にデータを読み取ることができるため配布資料に適している点を解説する。 （2）データバー ・セルの中に横棒を表示するデータバーを設定する。 ・通常のグラフとは異なり数値軸が存在しないが、たくさんのデータの中から特徴的な数値を素早く見つけ全体の傾向をつかむことができることを解説する。 （3）カラースケール ・数値の大きさに応じて色分けするカラースケールを設定する。 ・最大値・中間値・最小値の設定など、数値を直感的に把握できる使い分けや、設定のコツを解説する。 （4）アイコンセット ・条件付き書式の一種であるアイコンセットを利用し、状態を視覚的に表す方法を解説する。 ・数値の違いを目立たせるため、瞬間的な判断に役立つようにカスタマイズした作成を行う。	2h
	合計	6h

※上記内容は、諸般の事情で多少の追加や変更等がありますことを申し添えます。